

令和7年1月定例教育委員会会議録

令和7年1月12日 定例熊谷市教育委員会を立正大学スポーツキューブ多目的ホールに招集する。

○ 出席者

野原 晃、大石 聡一、加藤 道子、小林 敏宏、浅尾 景子

○ 出席事務局

教育次長	三友 孝二
参事兼学校教育課長	中谷 樹
教育総務課長	小暮 洋久
教育総務課施設管理担当副参事	笠原 浩一
教育総務課保健給食担当副参事	野口 恭久
社会教育課長	小澤 信行
文化センター所長	大野 浩
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課主事	浅見 柚妃

12時00分 1月定例教育委員会開会

開会前、教育次長から松島委員の任期が令和6年12月21日までとなっており、12月市議会定例会における議会同意を経て、同年12月22日付けで浅尾委員の任命辞令が市長から交付されたとの報告があった。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

教育長が、令和7年1月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に浅尾委員を指名した。

12月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

教育長から、議案第4号は、人事案件のため非公開とし会議録に載せない旨の発議があり、出席委員全員が賛成し非公開で行われることに決定した。

社会教育課長から、本会議前に開催した令和7年熊谷市成人式について、主要道路では渋滞が発生したが、事故等の報告はなく無事に終了できる見込みであるとの説明があった。また、新成人の出席状況について、今年を対象者数1,867人に対し出席者数1,321人で出席率は70.76%であり、昨年は対象者数1,946人に対し出席者数1,438人で出席率は73.90%で、人数にして117人の減、率にして3.14ポイントの減となり、来場された保護者については、今年が572人であるとの報告があった。

日程第1（報告第1－1号）寄附申出について

教育総務課長から、熊谷教育推進のためとして、11月11日から12月10日までの期間にふるさと納税が計4件、金額にして31万円の寄附申出を頂いたとの報告があった。

次に、熊谷籠原ロータリークラブから三尻小学校の教育振興のためとして30万円相当の簡易大型テント2張、深谷市の株式会社シタラ興産から近隣小・中学校の教育活動に資するためとして12万5千円相当の座敷ほうき75本を寄附申出いただいたとの報告があった。

また、市内宮町の横田透氏より郷土資料として50万円相当の熊谷染関連資料一式を、市内大麻生の馬場久子氏より美術資料として10万円相当の花弁図合作を、それぞれ熊谷図書館に寄附申出いただいたとの報告があった。

日程第1（報告第1－2号）1月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、2月定例教育委員会は、2月4日に三尻中学校において開催するとの説明があった。

日程第1（報告第1－3号）令和7年度教育委員会開催日程について

教育総務課長から、12月定例教育委員会で提案した令和7年度教育委員会開催日程については、これを正式な日程とするとの報告があった。なお、一部未定となっている会場については決定次第改めて通知するとの説明があった。

日程第1（報告第1－4号）熊谷市被表彰者選考委員候補者の推薦について

教育総務課長から、当該選考委員会の委員については令和2年度以降加藤委員にお願いしてきたが、引き続き推薦することについて加藤委員に承諾を得たため、熊谷市被表彰者選考委員候補者として加藤委員を推薦したことが報告された。

日程第1（報告第1－5号）熊谷市民生委員の推薦会委員の推薦について

教育総務課長から、当該委員については令和6年4月から松島委員にお願いしていたが、松島委員の退任に伴い後任の浅尾委員を熊谷市民生委員推薦会委員として推薦することが報告された。

日程第2（議案第1号）熊谷文化創造館、熊谷市立大里生涯学習センター及び熊谷市立江南総合文化会館の指定管理者の指定について

日程第2（議案第2号）熊谷市スポーツ・文化村の指定管理者の指定について

社会教育課長から、議案第1号について、12月定例教育委員会で承認を得て、指定管理者を公益財団法人熊谷市文化振興財団、期間を令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間、指定管理料の上限を13億4,200万円として12月定例市議会に上程し、原案のとおり可決されたもので、告示後3月までに公

益財団法人熊谷市文化振興財団と管理に関する協定を締結する予定であるとの説明があった。

次に、議案第2号について、12月定例教育委員会で承認を得て、指定管理者をアイル・オーエンスグループ、代表団体アイル・コーポレーション株式会社、構成団体株式会社オーエンス、期間を令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間、指定管理料の上限を5億3,300万円として12月定例市議会に上程し、原案のとおり可決されたもので、告示後3月までにアイル・オーエンスグループと管理に関する協定を締結する予定であるとの説明があった。

(議案は原案どおり可決)

日程第2（議案第3号）熊谷市立文化センター条例施行規則の一部を改正する規則について

文化センター所長から、熊谷市立文化センター条例施行規則の一部を改正する規則について説明があった。

経緯について、昨年7月の文化会館舞台音響設備定期保守点検において、舞台調整室に2台あるカセットテープレコーダーの動きが不安定であり、補修部品が終了しているため機器の更新を検討するよう保守業者から報告があった。

検討の結果、現在舞台設備用のカセットテープレコーダーの販売はコンパクトディスクプレーヤーとの複合機しかなく、コンパクトディスクプレーヤーは既に複数台あるため不要な支出が発生してしまうこと、また、近年の舞台音源はパソコンやiPadに格納して持ち込むなどのデジタル化が進みカセットテープレコーダーの利用は直近5年以上全くなく、今後も需要がないものと考えられることから、カセットテープレコーダーの機器更新は行わないこととし、それに伴い熊谷市立文化センター条例施行規則の一部を改正する規則を諮るものであるとの説明があった。

改正の内容については、別表（第18条関係）、様式第2号（第15条関係）文化会館附属設備利用許可申請書の裏面及び様式第4号（第15条関係）文化会館附属設備利用許可書の裏面からカセットテープレコーダーの項を削るもので、令和7年4月1日から施行することとし、経過措置として改正前の様式については当分の間所要の調整により使用可能とするものであるとの説明があった。

(議案は原案どおり可決)

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、11月16日から12月15日までに後援等承認決定した事業が6件あったとの報告があった。

（その他）12月市議会定例会に提出した教育委員会関係の議案等承認の報告

教育総務課長から、12月定例教育委員会で報告した教育委員会関連の議案については、全て議会の承認を得たとの報告があった。

(その他) 熊谷市立小・中学校の卒業式の告辞について

学校教育課長から、熊谷市立小・中学校の卒業式における市長部局及び教育委員会関係参列者案が決定し、教育委員会からの参列者については当日告辞を述べる予定であるとの報告があった。

(その他) 令和6年度新体力テストの結果について

学校教育課長から、令和6年度の新体力テストについて、熊谷の児童生徒の記録は昨年度に引き続きとても高く、今後も高い水準の維持を目指すとの説明があった。

(その他) 学校統廃合に関する報告について

教育総務課施設管理担当副参事から、2点報告があった。

1点目は、令和7年4月に統合予定の男沼小学校、太田小学校及び妻沼南小学校における閉校式の日程について、男沼小学校は3月8日午後1時30分から、太田小学校は3月15日午前10時から、妻沼南小学校は3月20日午前10時から、それぞれの学校で執り行う予定であるとの報告があった。

2点目は、令和9年4月に現在の長井小学校の位置で統合するための準備を進めている長井小学校と秦小学校の統合後の新たな校名案の選定状況について、長井小学校と秦小学校の統合に関係する地域の方々から校名案を公募したところ、66件28案の応募があり、これらの案の中から学校や保護者、地域住民からなる検討部会、準備委員会での審議を経て、「長井秦」「長秦」「妻沼東」の3つの案が候補として選ばれ、今後この3案の中から市が1案を選定し、市議会での改正条例が承認された後に正式な学校名として決定される予定であるとの報告があった。

日程第2 (議案第4号) 非公開

(議案は原案どおり可決)

ほかに報告はなく、教育長の宣言により、令和7年1月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(12時35分 閉会)

署名

教育長 野原 晃 _____

委員 浅尾 景子 _____